

**21世紀の出川式スピーカーケーブルSPC-AV+SPMD-10(特許申請中)**

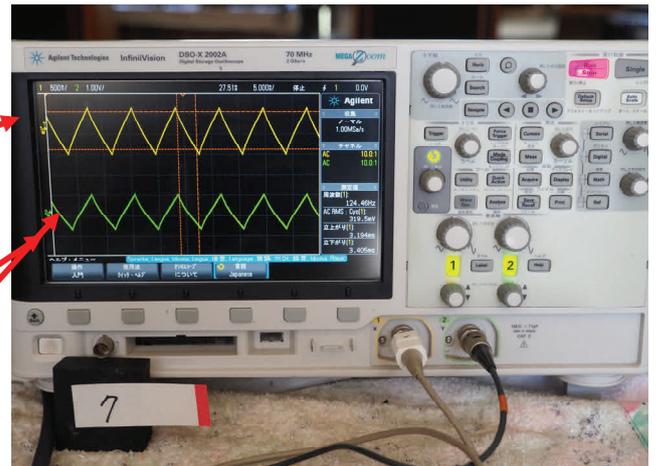
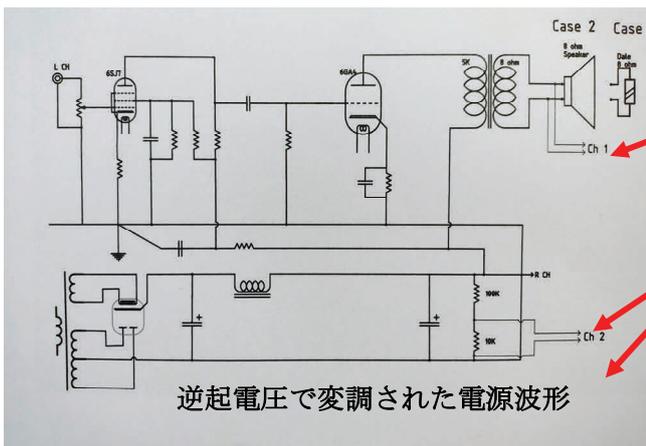
世界で初めて倍音再生に成功しました、従来システムでは正確な高周波領域の再生は出来ませんでした、出川式整流回路、逆起電圧回生回路、出川式スピーカーケーブルSPC-AV+SPMD-10(特許申請中)で楽器やボーカルなどの倍音再生が可能になり、自然な倍音領域の美しい音が体験できます。

◎ 最新のテクノロジー:磁石とコイルを使ったスピーカーは音声信号が流れると、必ず逆起電力が発生してスピーカーケーブルを介しアンプまで電気が流れます。

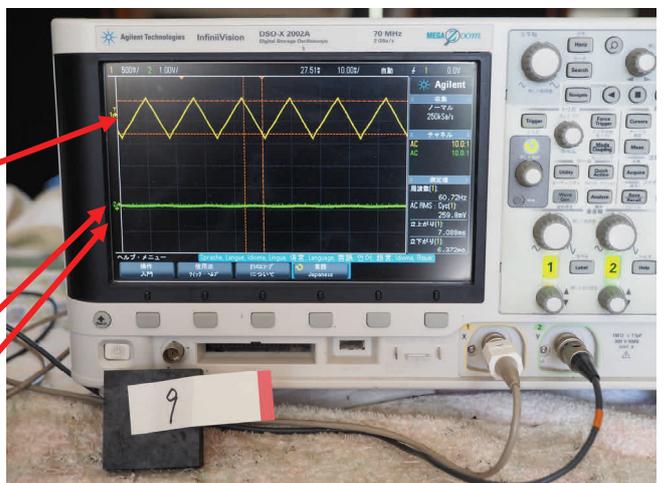
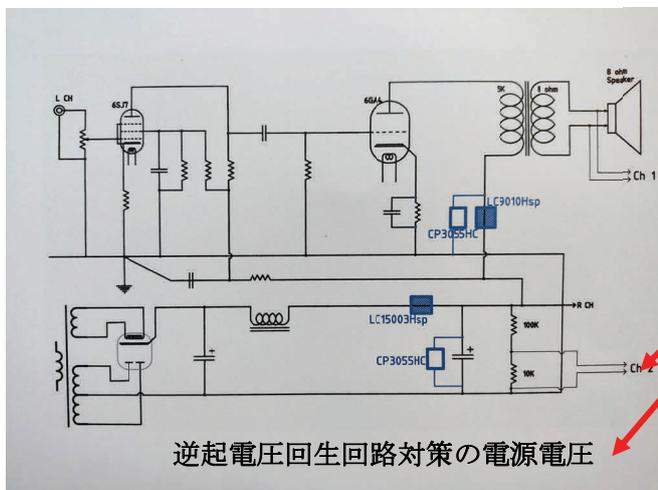
ノイズやハム等は音声と異質なので判別し易いのですがアンプからの音声信号とスピーカーのコイルからの逆起電力は微妙に異なり聴感で判別するのが難しいものです。音は本来基音に倍音がきれいに減衰して乗りますが、インダクタンス負荷により高周波位相がずれるため付帯音に変化されていても、これが再生音の音だと思ってしまうています。この製品はスピーカーケーブルからアンプに流れる位相のずれをマグネットの磁界で制御します。これにより楽器やボーカルなどの付帯音がなくなり、倍音再生が可能になり、倍音領域の美しい音が体験できます。なお通常のアンプでも効果はありますが出川式電源AMPと組合せると過去に類を見ない再生音の体験ができます。



**[スピーカー逆起電圧とAMP定電圧電源の関係]**



1200Hz 三角波 スピーカー端子電圧、スピーカーケーブル経由でアンプ定電圧波形が振られます。

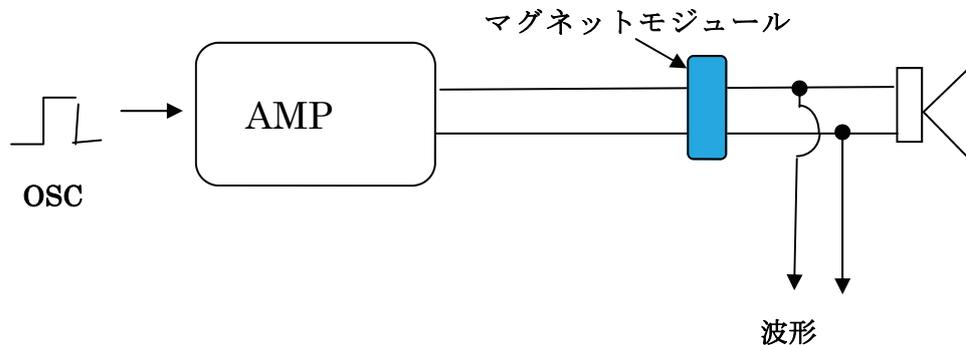


1200Hz 三角波 スピーカー端子電圧、逆起電圧回生回路 CPM回路がった時の波形、出川式アンプの定電圧の波形、スピーカー端子電圧に振られることなく、アンプ本来の定電圧駆動が来ています。

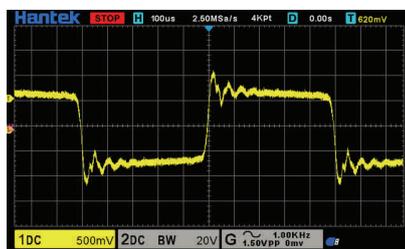
価格：SPMD-10(内径11.5mm) @48,000- SPC-AV 5 m @15,000- SPMD-12(内径15mm) @58,000-

A & R Lab  
住所 〒257-0001秦野市鶴巻北3-10-23  
TEL、FAX 0463-76-9606

21世紀の発明、スピーカーインダクタンス負荷で発生する、高周波領域の位相のずれを「マグネットモジュール」を使い制御することで、理想の音、楽器、ボーカルなど倍音領域再生が可能になり、生音に近い音の再生が可能になりました。

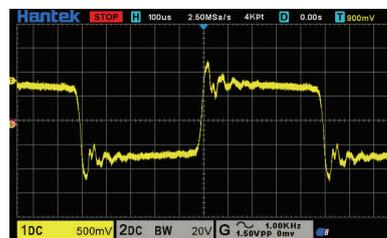


マグネットモジュールなし波形



1KHz 波形

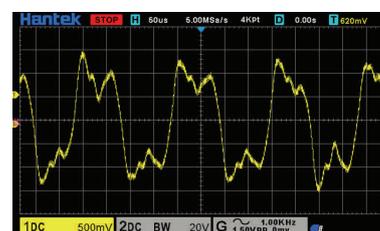
マグネットモジュールあり波形



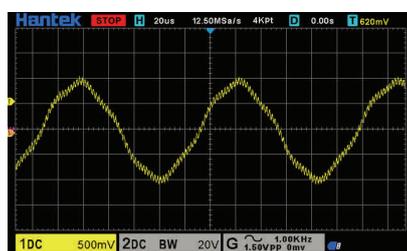
1KHz 波形



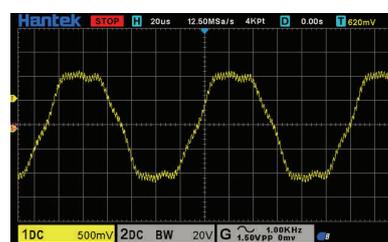
5 KHz 波形



5 KHz 波形



8 KHz 波形



8 KHz 波形

スピーカーのインダクタンス負荷による逆起電圧はスピーカーケーブルを經由、AMPにキックバックするため、音声信号と干渉します、高周波領域では位相のずれが生じていました、従来のケーブルでは、上記の写真のように、矩形波は8kHzを超える領域では正確な再生は出来ていません、高周波の位相のずれをマグネットモジュールの磁界で制御することで、音声信号は正常に近い波形が再現できます、音声を聴くと高域に付帯するノイズ音、モヤモヤ感がなくなり、倍音再生が出来、楽器、ボーカル等の音が「くっきり、はっきり」生音に近い音の再生が可能になりました。